

## 令和3年度果樹茶業試験研究成績概要の原稿の作成・提出及び配付申込要領

農業関係の国立研究開発法人、公設試験研究機関における果樹茶業試験研究の実施状況及び研究動向を把握し、今後の研究推進の効率化と連携の強化を図るため、令和3年度果樹茶業試験研究成績概要集（成績概要集）を作成・配付します。ご協力をお願い申し上げます。

### I 成績概要集の原稿の作成・提出方法について

#### 1. 掲載する試験研究成績等

- 1) 農業関係の国立研究開発法人、公設試験研究機関で実施した果樹及び茶業に係る試験研究のうち、以下の10分野の成績概要を掲載します。
  - ①【寒冷地果樹】 「育種・栽培（流通利用を含む）・土壌肥料」
  - ②【落葉果樹】 「育種・栽培（流通利用を含む）・土壌肥料」
  - ③【常緑果樹】 「育種・栽培（流通利用を含む）・土壌肥料」
  - ④【寒冷地果樹】 「病害」
  - ⑤【落葉果樹】 「病害」
  - ⑥【常緑果樹】 「病害」
  - ⑦【寒冷地果樹】 「虫害」
  - ⑧【落葉果樹】 「虫害」
  - ⑨【常緑果樹】 「虫害」
  - ⑩【茶】 「茶業」
- 2) 果樹の病害及び虫害分野では、該当年度の「果樹病害または虫害の発生動向及び防除実施上の問題点」も掲載します。

#### 2. 原稿の作成方法

- 1) 成績概要
  - ① 別紙1「単年度試験研究成績(様式1)」及び別紙2「完了試験研究成績(様式2)」を用いて作成して下さい。

※上記様式は、<http://www.naro.affrc.go.jp/nifts/contents/kaigi/index.html> から取得できます。

※同等の内容が記載されていれば別様式で作成された成績概要の流用も可能です。
  - ② 様式1, 2の第1区分には対象樹種名、第2区分には専門区分の分類番号を、別紙3「対象樹種名・専門区分表」を参照して記載して下さい。
  - ③ 別紙1「単年度試験研究成績(様式1)」では「4. 結果の要約」の後に、また、別紙2「完了試験研究成績(様式2)」では「4. 研究期間を通じての成果の要約」の後に、「キーワード」を記載して下さい。「キーワード」には、対象樹種名を含め、課題の内容を的確に表す用語を5個程度記載して下さい。
- 2) 「果樹の病害または虫害の発生動向及び防除実施上の問題点」  
A 4・1枚にまとめて作成して下さい（果樹の病害及び虫害のみ）。

#### 作成上の注意点

- ※成績概要は Microsoft Word により作成して下さい。ただし、OS は Windows に限り、Macintosh は不可とします。
- ※使用するフォントは、和文、欧文（数字を含む）ともに MS 明朝（ただし、図表等においては MS ゴシックも可）とし、そのサイズは10.5ポイントとします。
- ※上下左右の余白（マージン）は各々25mmとし、「ページ」は付けず、「ヘッダ・フッタ」には何も記載しないで下さい。
- ※図、写真等についてはカラーも可です。
- ※1課題（または1小課題）ごとに1つの PDF ファイルに変換し、別紙4「原稿のファイル名の付与方法」に従い個別にファイル名を付与して下さい。
- ※パスワードは設定しないで下さい。

### 3. 提出課題一覧表（Excel ファイル）の作成方法

別紙5「提出課題一覧表」を用い、1-1)に記載の10分野毎に作成して下さい。

※様式は、<http://www.naro.affrc.go.jp/nifts/contents/kaigi/index.html> から取得できます。

### 4. 提出方法

E-mail で以下の①と②を提出して下さい。郵送での提出も可としますが、その場合は記憶媒体としてCD-Rをご使用ください。

① 提出課題一覧表ファイル（Excel ファイル）

② 成績概要等の原稿ファイル（PDF ファイル）

※原稿については、1課題（または1小課題）ごとに1つのPDFファイルとして下さい。

※異なる分野を同時に送付する場合には、分野毎のホルダー（10分野の名称を付与）を作成して、当該分野の一覧表と成績概要等の原稿を格納して下さい。

※記憶媒体（CD-Rのみ）を郵送で提出する場合には、記憶媒体に必ず機関名（略称可）、分野名（10分野の名称）を明記して下さい。

### 5. 提出期限及び提出先

#### 1) 提出期限

分野毎の提出期限は下記の通りとします。

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| ① 果樹の「育種・栽培・土壌肥料」分野 | : <u>令和4年 2月25日（金）必着</u> |
| ② 果樹の「虫害」分野         | : <u>令和4年 2月25日（金）必着</u> |
| ③ 果樹の「病害」分野         | : <u>令和4年 2月25日（金）必着</u> |
| ④ 茶の「茶業」分野          | : <u>令和4年 2月25日（金）必着</u> |

#### 2) 提出先

10分野の全てにおいて以下に提出して下さい。

#### 【提出・問合せ先】

〒305-8605 茨城県つくば市藤本2-1

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

果樹茶業研究部門 研究推進部研究推進室

TEL : 029-838-6451

E-mail : [kikaku-fruit07@naro.affrc.go.jp](mailto:kikaku-fruit07@naro.affrc.go.jp)

### 6. その他

成績概要の作成及び提出にあたっては、別紙6「果樹茶業試験研究成績概要集の取り扱いについて」を熟読・了解のうえ、対応いただくようお願いいたします。成績概要集の収録方法については別紙7を参照して下さい。

## II 成績概要集の配付申込について

### 1. 配付申込方法

成績概要集は、試験研究機関の方を対象にデータ（CD-R）で提供しています。果樹茶業試験研究成績概要集（CD-R）の配付をご希望の場合には、別紙8「令和3年度果樹茶業試験研究成績概要集（CD-R）配付申込書」に必要事項を記載のうえ、提出して下さい。

なお、別紙8「令和3年度果樹茶業試験研究成績概要集（CD-R）配付申込書」は、以下のURLからダウンロードしてご利用いただけます。

URL：<http://www.naro.affrc.go.jp/nifts/contents/kaigi/index.html>

※成績概要集の原稿を提出していただいた機関でも、この配付申込書の提出がない場合には、CD-Rを配付いたしませんので、必ず提出して下さい。

※未発表のデータを含む場合がありますので、試験研究機関以外の方につきましては、果樹茶業試験研究成績概要集（CD-R）の配付をお断りすることがあります。

### 2. 配付申込書の提出期限及び提出先

#### 1) 提出期限

令和4年 2月25日（金）必着

#### 2) 提出先

下記宛に、郵便、ファックス、E-mailのいずれかの方法で提出して下さい。

**【提出・問合せ先】**

〒305-8605 茨城県つくば市藤本2-1

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

果樹茶業研究部門 研究推進部研究推進室

TEL：029-838-6451

FAX：029-838-6440

E-mail：kikaku-fruit07@naro.affrc.go.jp

### 3. 配付と複製についての注意事項

1) 配付申込書を提出していただいた試験研究機関には、成績概要集のCD-R1枚を無償で配付します。原稿を提出していただいた機関におかれましても、配付申込書を提出するようお願いいたします。

2) 複製して利用する場合には、配付申込書によって複製枚数を申告したうえで、当部門から配付したCD-Rを各機関において複製していただきます。

3) 複製にあたっては、申込書に記載した複製枚数を厳守することとし、管理責任者の責任において、その取り扱いには十分に注意して下さい。

## 別紙1 単年度試験研究成績（様式1）

- ・ A4版縦置き2ページ、余白は上下左右各25mm（厳守すること）。

### 説明及び記入例

単年度試験研究成績（2000年〇月作成）

第1区分 > 第2区分

↑

↑

研究対象樹種 専門区分の分類番号（別紙3を参照）

課題名：（記入例）イモ類・雑穀類の機能性の解明と利用技術の開発

小課題名：（記入例）①農作物のアントシアニン等の機能性評価

（和食素材に含まれるアントシアニンの体内吸収性と機能性発現の解明）

同一課題の中に複数の小課題が含まれる場合には、小課題名：①…、②…として、概要書を各々作成する。

小課題名が不要な場合には、小課題名の行を削除する。

担当部署名：〇〇研究室（〇〇研）

機関名の略称法は園芸学会大会発表原稿作成における「機関名の略称法」を参照

担当者名：〇〇□□、△△××

協力分担：××大学・××学部、△△研・△△部・△△研究室

予算(期間)実施年度：予算区分（研究期間20xx-20xx年度）2013年度

例）県単(2013年度)、実用開発(20010-2013年度)、温暖化適応(2012-2014年度)

#### 1. 目的

（記入例）

本課題では、〇〇〇〇を明らかにするとともに、それに伴う〇〇〇〇を解明する。令和〇年度は、〇〇〇〇を解析した。また〇〇〇〇をについて検討した。

試験研究期間を通じての目的と、当該年度に実施した試験研究の目的を区別して記載。（250字程度を目安）

#### 2. 方法

試験材料、方法及び調査方法等の要旨を箇条書きで記載。（350字程度を目安）

#### 3. 結果の概要

（記入例）

(1) ……アントシアニンが血中に存在していた。

(2) ……SHRラットの収縮期血圧（最大血圧）は……であった。

前年度までの要約（必要に応じて）と本年度の結果の概要及び考察の要約を文章スタイル・箇条書き(1)(2)(3)で記載。（800字以内を目安）

当該年度に得た具体的数字、図表等を記載。研究方法、条件についての細目を記載しても良い。また、本文中にテキスト形式で記載できない数式等を記載しても良い。

#### 4. 結果の要約

（記入例）（3行以内、120字程度を目安にする。）

紫サツマイモアントシアニンが血中に存在する間に、ラットの血液流動性は正常近くまで改善し、収縮期血圧は低下することを明らかにした。

〔キーワード〕 アントシアニン、血液流動性改善作用、血圧降下作用（1行以内）

#### 5. 今後の問題点と次年度以降の計画

試験研究上の残された問題点、必要な協力関係（他分野、大学、公立場所、民間等との共同研究あるいは行政・普及との連携等）、次年度の具体的計画及び当初計画の変更等を箇条書きで記載。

#### 6. 結果の発表、活用等（予定を含む）

結果の文献発表、研究会等への報告、マスコミ等への発表、知的所有権の取得等を箇条書きで記載。

## 別紙2 完了試験研究成績（様式2）

- ・ A4版縦置き2ページ、余白は上下左右各25mm（厳守すること）。

### 説明及び記入例

完了試験研究成績（2000年〇月作成）

第1区分 > 第2区分

↑

↑

研究対象樹種 専門区分の分類番号（別紙3を参照）

課題名：（記入例）イモ類・雑穀類の機能性の解明と利用技術の開発

小課題名：（記入例）①農作物のアントシアニン等の機能性評価

（和食素材に含まれるアントシアニンの体内吸収性と機能性発現の解明）

同一課題の中に複数の小課題が含まれる場合には、小課題名：①…、②…として、概要書を各々作成する。

小課題名が不要な場合には、小課題名の行を削除する。

担当部署名：〇〇研究室（〇〇研）

機関名の略称法は園芸学会大会発表原稿作成における「機関名の略称法」を参照

担当者名：〇〇□□、△△××

協力分担：××大学・××学部、△△研・△△部・△△研究室

予算(期間)：予算区分（研究期間 20xx-2013年度）

例) 県単(2013年度)、実用開発(20010-2013年度)、温暖化適応(2012-2013年度)

#### 1. 目的

研究を取り上げた理由と解決しようとする要点を記載(250字以程度を目安)

#### 2. 方法

試験材料、方法及び調査方法等の要旨を文章スタイル・箇条書き1)2)3)で記載。(350字程度を目安)

#### 3. 研究期間を通じての成果の概要

(記入例)

(1) 沖縄主要農作物(64種類)可食部のDPPHラジカル消去活性(試験管内レベルでの抗酸化活性評価指標)は、ポリフェノール含量に比例して高まった(図1)。

(2) ラジカル消去活性が最も高いグループには、スターフルーツ、島バナナ、グアバ等の熱帯原産果実が属し(図1)、プロアントシアニジンが含まれていた(データ略)。

研究期間を通じての成果のポイントを文章スタイル・箇条書き(1)(2)(3)で記載。  
(800字以内を目安)

研究期間中に得た具体的数字、図表等を記載。研究方法、条件についての細目を記載しても良い。  
また、本文中にテキスト形式で記載できない数式等を記載しても良い。

#### 4. 研究期間を通じての成果の要約

(記入例) (3行以内、120字程度を目安にする。)

沖縄主要農作物可食部の抗酸化活性は、ポリフェノール含量に比例して高まった。活性の高いものはサポジラ等のプロアントシアニジン含有の熱帯原産果実、紅イモ等のアントシアニン含有の農作物、ニガナ等の沖縄特産野菜であった。未利用部にも高い活性が認められた。  
[キーワード] 抗酸化活性、ポリフェノール、アントシアニン、(1行以内)

#### 5. 成果の活用面と留意点

成果の受け渡し、公表、特記事項(特許出願等)、留意点等を、箇条書きで記載。

#### 6. 残された問題とその対応

今後さらに検討を要する問題点及びその対応の要旨を箇条書きで記載。

別紙3 対象樹種名・専門区分表

対象樹種名

カンキツ類	セイヨウナシ	ク リ
ウンシュウミカン	モ モ	キウイフルーツ
その他のカンキツ類	オウトウ	ビ ワ
リンゴ	スモモ	その他の果樹類
ブドウ	ウ メ	
ニホンナシ	カ キ	チャ

専門区分

関連分野	専門区分の 分類番号	内 容
育種関係	B-1	品種比較
	B-2	新品種育成
	B-3	台木育成
	B-4	育種技術・バイオテック・遺伝資源
	B-5	品種導入
	B-6	その他
栽培・流通利用関係	C-1	繁殖・台木・開園
	C-2	整枝・せん定
	C-3	開花・結実・品質（成分・評価）・成長
	C-4	施設栽培（雨よけ、ハウス、防霜・雹）、被覆
	C-5	気象・環境・災害
	C-6	収穫・選果・輸送
	C-7	予措・貯蔵
	C-8	加工・新製品開発
	C-9	生理障害
	C-10	品質成分・品質評価
	C-11	機能性評価
	C-12	その他
土壌肥料関係	D-1	土壌条件・土壌管理・水分管理
	D-2	土壌改良・土壌改良材
	D-3	施肥・養分吸収
	D-4	栄養生理・栄養障害
	D-5	有機質肥料・緩効性肥料等
	D-6	その他（産業廃棄物利用等）
病害関係	E-1	糸状菌
	E-2	細菌
	E-3	ウイルス・ウイロイド
	E-4	防除体系
	E-5	その他
虫害関係	F-1	害虫一般
	F-2	アザミウマ目
	F-3	カメムシ目
	F-4	チョウ目
	F-5	コウチュウ目
	F-6	ハチ目
	F-7	ダニ目
	F-8	防除体系
	F-9	その他

作業技術・経営	G-1 G-2 G-3 G-4 G-5 G-6	機械利用技術・作業体系化 計測制御 生産技術の組立 経営形態 市場調査 その他
製茶技術	H-1 H-2 H-3 H-4 H-5	製茶原葉 製茶技術 流通技術 製茶機械開発・改善 その他

## 別紙 4

### 原稿のファイル名の付与方法

1. ファイル名は、提出分野記号（アルファベット）＋機関を表す4桁の数字（機関番号）＋提出年度（西暦）の下2桁＋提出分野内の課題番号（2桁の連番）として下さい（すべて半角）。

（例）提出分野記号a、機関番号9999、提出年度（西暦）2019年、提出分野内の課題整理番号01の場合  
→ファイル名：a99991901.pdf

2. 先頭の提出分野記号は、下記の10分野に付したアルファベット（半角小文字）として下さい。
  - a：【寒冷地果樹】育種・栽培（流通利用を含む）・土壌肥料
  - b：【落葉果樹】育種・栽培（流通利用を含む）・土壌肥料
  - c：【常緑果樹】育種・栽培（流通利用を含む）・土壌肥料
  - d：【寒冷地果樹】病害
  - e：【落葉果樹】病害
  - f：【常緑果樹】病害
  - g：【寒冷地果樹】虫害
  - h：【落葉果樹】虫害
  - i：【常緑果樹】虫害
  - j：【茶】茶業
3. 4桁の機関番号は以下の付表を参照して下さい。  
※付表に掲載されていない場合は「9999」として下さい。
4. 末尾2桁の課題番号は、上に記載のそれぞれの10分野内で連番（「01」、「02」、「03」・・・「99」）とし、提出課題一覧表（別紙5）の課題番号と一致するように付与して下さい。  
また、分野を超えて連続した番号を付与しないようご留意下さい。

付表（機関番号）

#### 1. 都道府県関係機関

都道府県	機関名	機関番号
北海道	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構農業研究本部中央農業試験場	0101
青森県	地方独立行政法人 青森県産業技術センターりんご研究所	0201
	地方独立行政法人 青森県産業技術センターりんご研究所県南果樹部	0202
	地方独立行政法人 青森県産業技術センター	0203
岩手県	岩手県農業研究センター	0301
	地方独立行政法人 岩手県工業技術センター	0302
宮城県	宮城県農業・園芸総合研究所	0401
秋田県	秋田県果樹試験場	0501
	秋田県果樹試験場天王分場	0503
	秋田県果樹試験場かづの果樹センター	0502
山形県	山形県農業総合研究センター園芸試験場	0601
	山形県村山総合支庁産業経済部農業技術普及課	0602
	山形県庄内総合支庁産業経済部農業技術普及課	0603
	山形県最上総合支庁産業経済部農業技術普及課	0604
福島県	福島県農業総合センター	0703
	福島県農業総合センター果樹研究所	0701
	福島県農業総合センター会津地域研究所	0702

都道府県	機関名	機関番号
茨城県	茨城県農業総合センター生物工学研究所	0801
	茨城県農業総合センター園芸研究所	0802
	茨城県農業総合センター山間地帯特産指導所	0803
栃木県	栃木県農業試験場	0901
群馬県	群馬県農業技術センター	1001
	群馬県農業技術センター中山間地園芸研究センター	1002
埼玉県	埼玉県農業技術研究センター久喜試験場	1101
	埼玉県茶業研究所	1102
千葉県	千葉県農林総合研究センター	1201
	千葉県農林総合研究センター暖地園芸研究所	1202
東京都	公益財団法人東京都農林水産振興財団 東京都農林総合研究センター	1301
	東京都小笠原支庁産業課小笠原亜熱帯農業センター	1302
	東京都島しょ農林水産総合センター	1303
神奈川県	神奈川県農業技術センター	1401
	神奈川県農業技術センター足柄地区事務所	1402
	神奈川県農業技術センター北相地区事務所	1403
山梨県	山梨県果樹試験場	1501
長野県	長野県果樹試験場	1601
	長野県野菜花き試験場	1602
	長野県南信農業試験場	1603
	長野県農業試験場	1604
新潟県	新潟県農業総合研究所園芸研究センター	1701
	新潟県農業総合研究所中山間地農業技術センター	1702
	新潟県農業総合研究所佐渡農業技術センター	1703
富山県	富山県農林水産総合技術センター園芸研究所果樹研究センター	1801
石川県	石川県農林総合研究センター農業試験場	1901
	石川県農林総合研究センター農業試験場砂丘地農業研究センター	1902
福井県	福井県農業試験場園芸研究センター	2001
静岡県	静岡県農林技術研究所果樹研究センター	2101
	静岡県農林技術研究所伊豆農業研究センター	2102
	静岡県農林技術研究所茶業研究センター	2103
	静岡県農林技術研究所病虫害防除所	2104

都道府県	機関名	機関番号
岐 阜 県	岐阜県農業技術センター	2 2 0 1
	岐阜県農業技術センター作物部	2 2 0 4
	岐阜県中山間農業研究所	2 2 0 2
	岐阜県中山間農業研究所中津川支所	2 2 0 3
愛 知 県	愛知県農業総合試験場園芸研究部落葉果樹研究室	2 3 0 1
	愛知県農業総合試験場園芸研究部常緑果樹研究室	2 3 0 2
	愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病虫害研究室	2 3 0 3
	愛知県農業総合試験場東三河農業研究所茶業研究室	2 3 0 4
	愛知県農業総合試験場研究戦略部技術開発研究室	2 3 0 5
三 重 県	三重県農業研究所	2 4 0 1
	三重県農業研究所伊賀農業研究室	2 4 0 2
	三重県農業研究所紀南果樹研究室	2 4 0 3
	三重県農業研究所茶業・花植木研究室	2 4 0 4
滋 賀 県	滋賀県農業技術振興センター花・果樹研究部	2 5 0 1
	滋賀県農業技術振興センター茶業指導所	2 5 0 2
京 都 府	京都府農林水産技術センター農林センター丹後農業研究所	2 6 0 1
	京都府農林水産技術センター農林センター森林技術センター	2 6 0 2
	京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所	2 6 0 3
大 阪 府	地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 食と農の研究部	2 7 0 1
兵 庫 県	兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター	2 8 0 1
	兵庫県立農林水産技術総合センター北部農業技術センター	2 8 0 2
	兵庫県立農林水産技術総合センター淡路農業技術センター	2 8 0 3
奈 良 県	奈良県農業研究開発センター研究開発部果樹・薬草研究センター	2 9 0 1
	奈良県農業研究開発センター研究開発部大和茶研究センター	2 9 0 2
和歌山県	和歌山県果樹試験場	3 0 0 1
	和歌山県果樹試験場かき・もも研究所	3 0 0 2
	和歌山県果樹試験場うめ研究所	3 0 0 3
	和歌山県農業試験場暖地園芸センター	3 0 0 4
鳥 取 県	鳥取県園芸試験場	3 1 0 1
	鳥取県園芸試験場河原試験地	3 1 0 2
	鳥取県園芸試験場砂丘地農業研究センター	3 1 0 3
島 根 県	島根県農業技術センター	3 2 0 1
岡 山 県	岡山県農林水産総合センター農業研究所	3 3 0 1
	岡山県農林水産総合センター農業研究所高冷地研究室	3 3 0 2
広 島 県	広島県立総合技術研究所農業技術センター	3 4 0 1
	広島県立総合技術研究所農業技術センター果樹研究部	3 4 0 2

都道府県	機関名	機関番号
山 口 県	山口県農林総合技術センター農業技術部	3501
	山口県農林総合技術センター農業技術部柑きつ振興センター	3502
徳 島 県	徳島県立農林水産総合技術支援センター農産園芸研究課	3601
	徳島県立農林水産総合技術支援センター資源環境研究課	3602
香 川 県	香川県農業試験場府中果樹研究所	3701
	香川県農業試験場小豆オリーブ研究所	3703
	香川県農業試験場作物・特作部門（満濃試験地）	3702
愛 媛 県	愛媛県農林水産研究所果樹研究センター	3801
	愛媛県農林水産研究所果樹研究センターみかん研究所	3802
	愛媛県南予地方局産業経済部産業振興課地域農業育成室	3803
	愛媛県東予地方局産業経済部今治支局地域農業育成室	3804
高 知 県	高知県農業技術センター果樹試験場	3901
	高知県農業技術センター茶業試験場	3902
	高知県農業技術センター	3903
福 岡 県	福岡県農林業総合試験場果樹部	4001
	福岡県農林業総合試験場病虫害部	4005
	福岡県農林業総合試験場豊前分場	4002
	福岡県農林業総合試験場資源活用研究センター苗木・花き部	4003
	福岡県農林業総合試験場八女分場	4004
佐 賀 県	佐賀県果樹試験場	4101
	佐賀県上場営農センター	4102
	佐賀県茶業試験場	4103
長 崎 県	長崎県農林技術開発センター果樹・茶研究部門	4201
熊 本 県	熊本県農業研究センター果樹研究所	4301
	熊本県農業研究センター球磨農業研究所	4302
	熊本県農業研究センター天草農業研究所	4303
	熊本県農業研究センター茶業研究所	4304
大 分 県	大分県農林水産研究指導センター農業研究部果樹グループ温州ミカンチーム	4401
	大分県農林水産研究指導センター農業研究部果樹グループカボス・中晩柑チーム	4402
	大分県農林水産研究指導センター農業研究部	4403
	大分県農林水産研究指導センター農業研究部果樹グループ落葉果樹チーム	4404
宮 崎 県	宮崎県総合農業試験場	4501
	宮崎県総合農業試験場亜熱帯作物支場	4502
	宮崎県総合農業試験場茶業支場	4503
鹿 児 島 県	鹿児島県農業開発総合センター	4601
	鹿児島県農業開発総合センター果樹・花き部	4603
	鹿児島県農業開発総合センター茶業部	4605
	鹿児島県農業開発総合センター大島支場	4602

都道府県	機関名	機関番号
沖 縄 県	沖縄県農業研究センター	4701
	沖縄県農業研究センター名護支所	4702
	沖縄県農業研究センター宮古島支所	4703
	沖縄県農業研究センター石垣支所	4704

## 2. 国・国立研究開発法人関係機関

省庁・法人	機 関 名	機関番号
農林水産省	農林水産省 横浜植物防疫所	5001
	農林水産省 名古屋植物防疫所	5002
	農林水産省 神戸植物防疫所	5003
独立行政法人 ・ 国立 研究開発法人	独立行政法人 農林水産消費安全技術センター	6401
	国際農林水産業研究センター 熱帯・島嶼研究拠点	6201
	農業・食品産業技術総合研究機構 管理本部技術支援部	7101
	農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	7301
	農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター	7401
	農業・食品産業技術総合研究機構 中日本農業研究センター	7501
	農業・食品産業技術総合研究機構 西日本農業研究センター	7601
	農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	7701
	農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶業研究部門 果樹品種育成研究領域	7801
	農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶業研究部門 果樹生産研究領域	7802
	農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶業研究部門 カンキツ研究領域	7803
	農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶業研究部門 茶業研究領域	7806
	農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門	8301
	農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究部門 放射線育種場	8501
	農業・食品産業技術総合研究機構 農業機械研究部門	8601
	農業・食品産業技術総合研究機構 農業環境研究部門	8701

## 別紙5 提出課題一覧表

### 提出課題一覧表(Excelファイル)の作成方法

- ①様式は、<http://www.naro.affrc.go.jp/nifts/contents/kaigi/index.html> の成績概要様式からダウンロードして下さい。
- ②提出する分野(10分野)をプルダウンリストから選択して下さい。
- ③表中の赤字に留意し、場所名、課題番号、区分、課題名、ファイル名を記載下さい。青字は記載例です。
- ④記載後は、水色の背景色のセルを削除して下さい。
- ⑤提出する分野が異なる場合には、この様式を用いて別途作成して下さい。
- ⑥作成した一覧表のファイル名は、「一覧表・機関名(略称可)・樹種(寒冷地or落葉or常緑or茶)・分野(栽培or病害or虫害or茶業)」として下さい。  
ファイル名の例: 一覧表・〇〇研・常緑・栽培

提出分野(矢印下のセルをクリックし、プルダウンリストから選択してください)



令和3年度

場所名		〇〇県農業総合センター果樹研究所 ← 省略せずに正式名称をご記入下さい。	
課題番号	区分	課題名	ファイル名
01	C-3	ブドウ主要品種の安定生産技術の確立 1. 秋冬期の温度が開花に及ぼす影響 ①低温遭遇時間が開花時期に及ぼす影響	b1234XX01
02	C-3	ブドウ主要品種の安定生産技術の確立 1. 秋冬期の温度が開花に及ぼす影響 ②低温遭遇時間が開花率に及ぼす影響	b1234XX02
03	C-5		b1234XX03
↑	↑	↑	↑
ファイル名の末尾2桁と同じ数字とします。	別紙3の専門区分のリストから分類番号を記入して下さい。	課題名が階層構造をとる場合は、階層毎に改行せずに半角1文字分の空白を挿入して下さい。 (記入例) 果樹の晩霜害防止技術の開発〇1. 耐凍性付与による晩霜害防止技術の確立〇①植物モル濃度を高める撒布剤の検索 (〇:半角1文字分の空白)	拡張子を除いたファイル名を半角英数字で記入して下さい。課題番号(末尾2桁)は連番で記入して下さい。ファイル名の付与方法は別紙4に記載しています。

## 果樹茶業試験研究成績概要集の取り扱いについて

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
果樹茶業研究部門研究推進部研究推進室

「果樹茶業試験研究成績概要集（以下、成績概要集という。）」は、果樹及び茶業の試験研究を実施する国立研究開発法人、公設試験研究機関における最新の試験研究成績及び研究計画の概要を取りまとめたものであり、関係機関内の情報交換を通じて果樹茶業研究の効率的推進に資することを目的としたものです。

「成績概要集」には、未発表のデータを含む場合がありますので、特許権等その他の知的財産権を保護する観点から、取り扱いについては以下の点にご留意いただきますようお願いいたします。

### 1. 「成績概要集」の位置づけについて

「成績概要集」は、関係機関内で利用する内部資料であり、公刊図書ではありません。

「成績概要集」に掲載された資料等の著作権は、原作者に帰属します。私的使用の範囲内で利用する場合を除き、無断転載・無断コピーはできません。利用を希望する場合には、原作者へご連絡をお願いしております。成績概要原稿の提出にあたっては上記の件をご了承いただくとともに、利用にあたってはコンプライアンスを遵守いただきますようお願いいたします。

### 2. 「成績概要集」の管理・保管について

「成績概要集」の管理・保管にあたっては、データ（CD-R）において、通常の開架図書とは別に保管し、内部資料として外部の人の目に触れることのないように管理して下さい。図書室等に開架している等の実態があった場合、公開したものと見なされ、特許権等の取得において問題となることがありますので、十分に注意して下さい。

### 3. 成績概要集の配付について

「成績概要集」の配付先は配付申込のあった関係試験研究機関のみに限定しています。事務局で配付リストを作成し、管理の徹底を図っております。配付先機関におかれましても、不用意に外部に流出することのないよう管理の徹底をお願いいたします。

## 別紙 7

### 果樹茶業試験研究成績概要集の収録方法について

1. 果樹茶業試験研究成績概要集は以下の分野ごとに編集します。
  - ・【寒冷地果樹】「育種・栽培（流通利用を含む）・土壌肥料」「病害」「虫害」
  - ・【落葉果樹】「育種・栽培（流通利用を含む）・土壌肥料」「病害」「虫害」
  - ・【常緑果樹】「育種・栽培（流通利用を含む）・土壌肥料」「病害」「虫害」
  - ・【茶】「茶業」
2. 提出いただいた成績概要は全て PDF ファイルで記録します。
3. 成績概要作成者の権利を保護するため、PDF ファイルについては内容の変更等ができないようセキュリティを設定します。
4. 成績概要は機関毎にファイル番号順に配列します。
5. 成績概要集は 1 枚の CD-R に、令和元年度の上記分野を全て収録したものとします。
6. 配付する CD-R は、Windows、Macintosh いずれでも利用できるように作成しますが、利用にあたっては最新の Adobe Reader 等をインストールして下さい。Adobe Reader は Adobe 社の HP (<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep.html>) から無償でダウンロードできます。

## 令和3年度果樹茶業試験研究成績概要集(CD-R)配付申込書

### 1. 申込み代表者

機 関 名 :

\_\_\_\_\_

所属部署 :

\_\_\_\_\_

氏 名 :

\_\_\_\_\_

連絡先 : 〒

TEL

E-mail

2. 複製利用の有無  有 複製枚数 \_\_\_\_\_ 枚  
 無

※成績概要集の管理部署が申込み代表者と異なる場合は以下に記載して下さい。

管理部署 :

\_\_\_\_\_

管理責任者 :

\_\_\_\_\_

### 3. その他

※以下の申込み注意事項を確認のうえで、にチェックを入れて下さい。

#### ※申込み注意事項

- 1) この概要集には未発表データを含む場合がありますので、取扱にはご注意くださいとともに、関係者以外の目に触れない場所で保管して下さい。
- 2) 本資料の著作権は原著者に帰属します。私的使用の範囲内で利用する場合を除き、無断転載・無断コピーはおやめください。利用を希望する場合には原著者へご連絡をお願いします。
- 3) 配付するCD-Rを複製して利用する場合には、本申込書の「2. 複製利用の有無」に複製枚数を記載のうえ、管理責任者の責任において、記載した複製枚数を厳守し、複製・保管していただくようにお願いします。

この申込書は、概要集の配付及び配付先管理のために使用します。  
ご提供いただいた個人情報、法令に定めのある場合を除いて、事前にご本人様の同意を得ることなく、提供された目的以外の用途に、あるいは提供された目的範囲を超えて、これを使用いたしません。

- 申込み注意事項を確認しました。

送付先 〒305-8605 茨城県つくば市藤本2-1  
農研機構 果樹茶業研究部門研究推進部研究推進室  
TEL : 029-838-6451 FAX : 029-838-6440  
E-mail : kikaku-fruit07@naro.affrc.go.jp

提出期限 令和4年 2月25日(金) 必着